

岐阜高専「創立50周年記念式典」を挙

岐阜高専は、11月16日に創立50周年記念式典・記念講演会・記念祝賀会を岐阜グランドホテルで挙

行した。記念式典では、北田敏廣校長の式辞後、下村博文文部科学大臣（代読：牛尾則文文部科学省高等教育局専門教育課長）、小畑秀文国立高等専門学校機構理事長、古田肇岐阜県知事（代読：服部清商工労働部次長）、藤原勉本巣市長が祝辞を述べた。その後、同校の教育・研究・学校運営に特に顕著な功績を挙げた同校地域連携協力会会長牛込進氏（株式会社TYK代表取締役会長）、同地域連携協力会副会長大庭忠明氏（西濃信用金庫理事長）、同校教育後援会会長小里悟氏、同校若鮎会会長坂井善之氏が特別功労者として表彰を受けた。記念式典には、来賓、若鮎会会員（同校同窓生）、教育後援会会員、学生、元教職員、教職員ら約360名が出席した。

式典後、豊橋技術科学大学長の榎佳之氏が、「先端技術が拓く新しい医学・医療の世界～遺伝子医療を中心に～」と題する記念講演を行い、生命科学と工学の連携がこの分野の発展をもたらすと、聴講の岐阜高専生を激励した。

記念祝賀会では、校長の挨拶後、豊橋技術科学大学長、森秀樹岐阜大学長、三上義貴長岡技術科学大副学長、株式会社TYK代表取締役会長、西濃信用金庫理事長から祝辞が述べられた。続いて鏡開きが行われ、小崎正光元校長による乾杯発声に続き、同校の創立50周年とさらなる発展を盛大に祝った。閉会後も談笑する姿が続き、同窓生らは久しぶりの再会に、一層の親交を深めた。



式辞を述べる北田校長



祝辞を述べる牛尾専門教育局長



祝辞を述べる小畑国立高専機構理事長



講演する榊豊橋技術科学大学長



鏡開きを行う来賓